



G. ガブリエリ: カンツォーナ・ペル・ソナーレ 第2番

Giovanni Gabrieli Canzon per Sonare No. 2

E. エワイゼン: フロスト・ファイア

Eric Ewazen Frost Fire

A. バーフィールド:

ニューヨークフィル・ブラスクインテットののためのグラヴィティ
Anthony Barfield Gravity for The New York Philharmonic Brass Quintet

A. コーランド: アパラチアの春よりシンプル・ギフト ほか

Aaron Copland Simple Gifts from Appalachian Spring, etc.

B. ブロートン: シルバラード

Bruce Broughton Silverado

G. ガーシュウィン: セレクションズ 魅惑のリズム ほか

George Gershwin Selections, Fascinating Rhythm, etc.

L. バーンスタイン: ウェスト・サイド・ストーリー組曲

Leonard Bernstein West Side Story Suite

2022

7.13 水
19:00 18:30 開場

渋谷区文化総合センター大和田

さくらホール

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21
電話03(3464)3251
「渋谷」駅より徒歩5分

全席自由 一般 6000円
学生(大学生を含む) 3500円

プレイガイド プロアルテムジケ
TEL 03(3943)6677 www.proarte.jp
チケットぴあ Pコード[215-412] t.pia.jp

PRO ARTEKET teket.jp/98/11394

プロアルテケト

紙チケット不要! メールアドレスとクレジットカードまたはコンビニ決済でチケット購入可。ご購入後はメールで送られてきたQRコードでご入場ください。



※未就学児童の入場はご遠慮ください。

協賛 眞田貿易株式会社
株式会社 ビュッフェ・クランボン・ジャパン
株式会社 ヤマハミュージックジャパン

後援 東京都吹奏楽連盟/日本トランペット協会
日本トロンボーン協会/日本ホルン協会
日本ユーフォニウム・チューバ協会

主催・お問合せ プロアルテムジケ 03(3943)6677 www.proarte.jp

世界最高峰のブラスセッション

クリストファー・マーティン
Christopher Martin

イーサン・ベンズドーフ
Ethan Bensdorf

リチャード・ディーン
Richard Deane

コリン・ウィリアムズ
Colin Williams

アラン・バイアー
Alan Baer



クリストファー・マーティン (トランペット)
Christopher Martin, Trumpet

フィラデルフィア管弦楽団副首席、アトランタ交響楽団首席、シカゴ交響楽団首席を経て2016年9月ニューヨーク・フィルハーモニック首席トランペット奏者に就任。20年以上にわたってアメリカの名門オーケストラで活躍している。リカルド・ムーティ指揮シカゴ交響楽団、アラン・ギルバート指揮ニューヨーク・フィルとの共演のほか多数の国内外のメジャー・オーケストラと共演。CDではジョン・ウィリアムズ作曲のスピルバーグ監督「リンカーン」、ナショナル・ブラス・アンサンブルによる「ガブリエル」、ジョン・マッキー作曲「アンティーク・ヴァイオレンス」等をリリース。

2016年、吹奏楽の発展に多大な貢献をしたとして、米国バンド指導者協会からエドウィン・フランコ・ゴールドマン記念賞を受賞。ジュリアード音楽院で後進の指導にもあたっている。ヤマハ・パフォーミング・アーティスト。

www.chrismartintrumpet.com

イーサン・ベンスドーフ (トランペット)
Ethan Bensdorf, Trumpet

ネイブルズ・フィルハーモニー管弦楽団 (フロリダ州)の副首席奏者として活躍した後、2008年6月にニューヨーク・フィルハーモニックに入団。2007年にノースウェスタン大学で音楽学士号を取得。バーバラ・パトラー、チャールズ・ガイヤー、クリストファー・マーティンの各氏に師事。ノースウェスタン大学在学中には、シカゴ市民管弦楽団と2年間共演したほか、ニューワールド交響楽団やシカゴ交響楽団のコンテンポラリー・アンサンブル“MusicNOW”などで演奏している。

2006年9月アルマンド・ギターラ・国際トランペットクラシック賞を受賞。2006年と2007年の夏にはロジェ・ヴォワザン・トランペット賞 (ポストン交響楽団の首席を務めた故ロジェ・ヴォワザンの名を冠した賞)を受賞した。マンハッタン音楽学校で後進の指導にもあたっている。

リチャード・ディーン (ホルン)
Richard Deane, Horn

アトランタ交響楽団、フィラデルフィア管弦楽団、コロラド・フィルハーモニー管弦楽団などを経て2014-15シーズンからニューヨーク・フィルハーモニックの副首席奏者、2017-18シーズンからは首席代行として活躍している。これまでに数多くのフェスティバルにも出演。1987年にはアメリカン・ホルン・コンクールで優勝している。後進の指導にも熱心に取り組みブレバード音楽学校、ジョージア大学を経て、現在はマンハッタン音楽学校とラトガース大学で教鞭をとる。

スタンリー・ローソンの元でホルンを学び、ジュリアード音楽院でマイロン・ブルームに師事し音楽学の修士号を、シンシナティ大学でマイケル・ハットフィールドに師事して優秀な成績を収め、音楽学の学士号を取得した。

www.richarddeane.com



**名門オーケストラの現役スタープレイヤーたちによる
新生ニューヨーク・フィル・ブラス・クインテット待望の来日!**

コリン・ウィリアムズ (トロンボーン)
Colin Williams, Trombone

アトランタ交響楽団、サンアントニオ交響楽団の首席を経て2014年にニューヨーク・フィルハーモニックの副首席トロンボーン奏者に就任。2003年、アトランタ交響楽団との共演でポール・クレストン「トロンボーンのための幻想曲」を演奏しソロデビュー。以来、ソロ奏者としてサンアントニオ交響楽団、米陸軍軍楽隊、ジュリアード管弦楽団など多数のオーケストラと共演している。国際トロンボーン・フェスティバルにソリストとして出演するほか、アメリカ・アイランド室内楽フェスティバル、グランド・ティトン音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル・オーケストラ、シカゴ室内楽団にも出演している。ダグラス・ライト(ミネソタ管弦楽団)、デビッド・フィンレイソン(ニューヨーク・フィルハーモニック)、ジョゼフ・アレッシ(ニューヨーク・フィルハーモニック首席奏者)に師事。

www.colinwilliamstrombone.com

アラン・ベイアー (チューバ)
Alan Baer, Tuba

ミルウォーキー交響楽団、ロングビーチ交響楽団、ルイジアナ・フィルハーモニー管弦楽団などを経て2004年6月首席チューバ奏者としてニューヨーク・フィルハーモニックに入団。2018年にはニューヨーク・フィルハーモニックでジョン・ウィリアムズ:チューバ協奏曲を演奏し、ソリストとしてデビューを果たす。ルディ・エミルソン、ゲイリー・パード、ロナルド・ビショップ、トミー・ジョンソンなどに師事。クリーブランド音楽大学で音楽学士号を取得、2005年に同大学の「アウトスタンディング・アルムニ・アワード」を受賞。ソリスト、室内楽奏者として日本・欧米で活躍するほか、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの大学等でリサイタルやマスタークラスに出演。現在は、ジュリアード音楽院、マネス音楽院、ラトガース大学等でチューバ講師を務めている。

